

# 復習シート 第五学年 国語

|      |    |    |
|------|----|----|
| 組    | 番号 | 名前 |
| 模範解答 |    |    |

【「読むこと」を問う問題】

1 次の問題を解きなさい。

木に白い美しい花がいっぱいさきました。木は自分のすがたがこんなに美しくなったので、うれしくてたまりません。けれどだれひとり、「美しいなあ」とほめてくれるものがないのでつまらないと思いました。木はめったに人のとおらない緑の野原のまんなかにぽつんと立っていたのであります。

やわらかな風が木のすぐそばをとおって流れていきました。その風に木の花のにおいがふんわりのっていきました。においは小川をわたつて麦畠をこえて、崖がけつぶちをすべりおりて流れていきました。そしてとうとうちようちようがたくさんいるじやがいも畠まで、流れできました。

「おや」とじやがいもの葉の上にとまっていた一ぴきのちようが鼻をうごかしていいました。

「なんてよいにおいでしよう、ああうつとりしてしまう。  
「どこかで花がさいたのですね。」

と、別べつの葉にとまっていたちようがいいました。

「きっと原っぱのまんなかのあの木に花がさいたのですよ。」

それからつぎつぎと、じやがいも畠にいたちようちようは風にのつてきました。よいに気がついて、「おや」「おや」といつたのでありました。

「ちようちようは花のにおいがとてもすきでしたので、こんなによいにおいがしてくるのに、それをうつちやつておくわけにはまいりません。そこでちようちようたちはみんなでそうだんをして、木のところへやつていくことにきめました。そして木のためにみんなで祭をしてあげようということになりました。」

（出典 新見南吉 「木の祭り」）

（1）木はどこに立っていますか。文中からぬき出して、あととの言葉に続くように十五文字でかきぬきましょう。

レベル7

め  
つ  
た  
に  
人  
が  
と  
お  
ら  
な  
い  
緑  
の  
野  
原

の

「立っていた」場所をしめす言葉をさがします。立っていた場所である  
「めったに人のとおらない緑の野原」が答えとなり、「のまんなか」という言葉が続きます。



(2) ア――の「よいにおい」とは何のにおいのことですか。もっともふさわしいものを次の1～4の中から一つえらびましょう。

レベル7

- 4 3 2 1  
小川 木の花 麦畑 ジヤガイモの葉

「なんてよいにおいでしょう」と言つたちようがかいだにおいは何か探す問題です。木の花のにおいが風にのって、じやがいもの葉の上にいるちようなどいている場面を読み取りましょう。

3

**木**のためにみんなで**祭**をしてあげようと  
いうことになりました。

(3) イ――のあとちようちようがどうしたのかをまとめた文に当てはまる言葉を文中からさがし、それぞれ一字で書きぬきましょう。

レベル7

「はなのにおいがとてもすき」なちようがどうしたのか読み取ります。  
「そこで」や「そして」という言葉に注目して読み取り、□にあうように書きぬきましょう。

